



第1期

SDGsフォーラム

■SDGsフォーラムの目的

意識の高いビジネスパーソンが定期的集い、SDGsを経営と統合する“方法論”について、実践的に討議、アウトプットを創出すると共にメンバー企業でのプレ運用、及びそこから得られる知見を交流する場です。



プログラム ※会場は追ってお知らせいたします。

第1回

事業への影響の把握と指標選択

2019年
11月12日(火)
13:00~17:00

講演: **海野みづえ氏** 株式会社創コンサルティング 代表取締役

【グループワーク】

- ・SDGsのターゲット・指標と共に、ESG投資も意識した事業に関連する把握
- ・事業におけるキーププロセスとSDGsの関連

【成果】

- ・ESG投資家視点を含めたターゲット・指標
- ・自社の事業に合ったターゲット・指標



第2回

2030年の未来予測に基づく経営・事業環境の分析

2019年
12月2日(月)
13:00~17:00

ファシリテータ: **菊池 健司氏** (株)日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク 部長

【グループワーク】

- ・未来予測のデータの見方、未来の変化を読み取る

【成果】

- ・自社の課題にあった未来予測データ
- ・未来予測からの自社の事業で取り組むべき内容を再構築(バックキャスト思考)



第3回

SDGsと経営の統合

2020年
2月

講演: **蟹江 憲史氏** 慶應義塾大学大学院 教授(予定)

【グループワーク】

- ・未来予測からKPIの設定、成果のモニタリング、経年評価
- ・SDGsに関して重要なプロセス、重要な事業におけるSDGsプラン

【成果】

- ・SDGsを事業と統合する方法論
- ・事業にSDGsへの取組みを落とし込む(SDGs 目標設定ワークシートの活用)



- お申込みいただいた方には「SDGsプレフォーラム」(裏面をご覧ください)での蟹江氏の講義資料を送付いたします。プレフォーラム不参加の方も是非ご参加ください。
- 事前課題の都合上、**11月15日(金)まで**にお申込みください。(それ以降になる場合はご連絡ください。)

SDGsフォーラム・アドバイザリーボード

本フォーラムの成果を、産業界により有益で充実したものとするため、学識経験者の方々からご意見・ご助言をいただく機能として「SDGsフォーラム・アドバイザリーボード」を設置します。

役割 「SDGsフォーラム」の進め方、及びそのアウトプットに対する意見・助言

メンバー **蟹江 憲史氏** 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授(博士) ほか

プロフィール

慶應義塾大学SFC研究所xSDG・ラボ代表、国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)シニアリサーチフェロー。北九州市立大学講師、助教授、東京工業大学大学院准教授を経て現職。欧州委員会 Marie Curie Incoming International Fellow及びパリ政治学院客員教授などを歴任。日本政府持続可能な開発目標 (SDGs) 推進円卓会議委員、内閣府自治体SDGs推進評価・調査検討会委員および地方創生SDGs官民連携プラットフォーム幹事、環境省持続可能な開発目標 (SDGs) ステークホルダーズ・ミーティング構成員などを兼任。



蟹江 憲史氏

「SDGsプレフォーラム」の様子

(2019年9月19日に終了しました)



▲ アドバイザリー・ボードメンバーの蟹江教授を交え、活発に討議しました。



▲ インタラクティブ地球儀「スフィア」を使って未来環境予測しました。

SDGsの3つの背景

企業に求められるSDGs実践のロードマップ
～紐づけからアクションへ～

2019年9月19日
日本能率協会
慶應義塾大学大学院教授
蟹江憲史

▲ フォーラム申込者にご提供いたします。



▲ 下記の業種より31社51名の申込がありプレフォーラムを開催した。
【非製造業】金融・放送・広告・出版・IT・通信・人材派遣・医療サービス
【製造業】自動車・電気電子・化学・食品・建設・重工業・海運ほか

SDGsプレフォーラムプログラム

テーマ

SDGsを企業活動に実装するには ～バリューチェーンマッピングの次にすべきこと～

- オープニング
● 未来環境予測
前川 統一郎氏 国際航空業(株) SDGs/気候変動戦略研究所 所長
- 基調講演「企業に求められるSDGsアクション ～紐づけを超えて～」
蟹江 憲史氏 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授(博士)
- グループワーク：バリューチェーンマッピングと今後の事業展開の方向性の検討
山田 朗氏 (株)日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタント

お申込みは
WEBサイトから

セミナーID(半角数字)

JMA 151012

で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>



お申込みについて

費用 (消費税抜)

法人会員	150,000円/1社
JMAQA登録者	150,000円/1社
会員外	165,000円/1社

- ※テキスト(資料)費・情報交流会費が含まれております。
- ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
- ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
- ※参加申込規定はお申込みページにございますのでご確認ください。

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%
開催前日および当日……………参加料全額
(万が一キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。)

参加定員 30社(1社2名まで参加可)

会場案内

東京都内の会場

事務局(株)アール・ピー・アイより参加メンバーに会場案内及び関連資料をメールにて送付いたします。

申込に関する問い合わせ先(参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMA マネジメントスクール TEL: 03(3434)6271
電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 (ただし祝日を除く)
メール: seminar@jma.or.jp FAX: 03(3434)5505

プログラム内容に関する問い合わせ先(事務局)

本フォーラムの事務局につきましては株式会社アール・ピー・アイに外部委託しております。

JMA SDGsフォーラム運営事務局(株式会社アール・ピー・アイ内)
担当:清水・西田・木佐貴

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-38 いちご九段ビル3階
TEL:03-5212-3411 10:00～12:00 / 13:00～17:00(ただし土日祝を除く)
メール: sdgs_f@rpi.co.jp FAX: 03-5212-3414